

令和 3 年 12 月 3 日

報道機関 各位

## 地域デザイン PBL 最終発表会開催

### ■ 概要

富山大学 都市デザイン学部では、いくつかの科目に PBL (Project Based Learning : 現実の問題に対する探究とその解決に、学生中心で取り組む体験的な学習) 形式を取り入れています。学部の 3 年生全員が、それまでの集大成として取り組むのが「地域デザイン PBL」です。今年も専門分野の異なる 7 人前後の学生からなるグループが、観察・分析・発想・試作・評価を繰り返しながら、地域の問題解決に向けて主体的に取り組んできました。

講義は 10 月からスタートし、グループ学習やフィールド実習を行いました。11 月 8 日には、ポスター形式の中間発表を行い、同級生・教員・社会人から意見や助言をいただきました。その後は、中間発表で各方面からいただいた意見を踏まえて検討を続け、12 月 8 日の最終発表会に向けて、結果をまとめ上げてきました。

開講初年度であった昨年度は感染対策などから学内での実施としたため、最終発表会を学外で開催するのは、今年度が初めてとなります。当日は関係する地域や団体の方々にも会場またはオンラインにてご参加いただき、学生グループからの発表内容に対して、コメント等をいただく予定です。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

### ■ 日時・場所

日 時 : 令和 3 年 12 月 8 日 (水) 13 : 20~18 : 00

場 所 : 国際会議場メインホール

プログラム : 別紙参照

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学都市デザイン学部 安江健一

TEL : 076-445-6654, 090-2098-5269 Email : yasueken@sus.u-toyama.ac.jp

web ページ : [https://www.u-toyama.ac.jp/future/sus-class\\_pbl-region/](https://www.u-toyama.ac.jp/future/sus-class_pbl-region/)

地域デザインPBL 成果発表会プログラム

日時：12月8日（水）午後

会場：富山国際会議場メインホール

時刻	所要時間 (分)	テーマ等
13:00		受付
13:20		開会の挨拶
13:25	12	C-2：タブレットでいつでも誰でも見守る仕組み！
13:37	12	G-2：路面電車の富山大学内延伸の提案
13:49	12	I-1：アルミタウン「すごろく」制作-アルミ技術でいのちに寄り添う-
14:01	12	I-2：アルミタウン「すごろく」制作-アルミ技術でいのちに寄り添う-
14:13	12	C-1：タブレットでいつでも誰でも見守る仕組み！
14:25	12	G-1：路面電車の富山大学内延伸の提案
14:37		休憩15分
14:52	12	A-1：南富山のまちづくりを考える
15:04	12	A-2：南富山のまちづくりを考える
15:16	12	B-1：富山をきれいに！ごみの見える化大作戦
15:28	12	B-2：富山をきれいに！ごみの見える化大作戦
15:40	12	D-1：私たちがデザインする呉羽丘陵の新たな魅力とその発信
15:52	12	D-2：私たちがデザインする呉羽丘陵の新たな魅力とその発信
16:04	12	F-1：誰も取り残さない防災を実現するために私たちは何が可能か？
16:16	12	F-2：誰も取り残さない防災を実現するために私たちは何が可能か？
16:28		休憩15分
16:43	12	J-1：資源循環社会構造のデザイン
16:55	12	J-2：資源循環社会構造のデザイン
17:07	12	E-2：楽しい「まち歩き」をデザインする
17:19	12	E-1：楽しい「まち歩き」をデザインする
17:31	12	H-1：立山室堂における火山シェルターの提案
17:43	12	H-2：立山室堂における火山シェルターの提案
17:55		閉会の挨拶

※発表時間は、1班10分です。講評と交代時間も合わせて最大12分です。